

トークカフェ atPLUS+アンカー アートカフェ in 桐生②

講座概要

大学で行われている科学技術に関する教育や研究は、現代社会の基盤を支えているにもかかわらず、一般に難解で近寄りがたいと思われがちです。また、桐生などの地域の動向は、身近に感じられるわりに理解されていないことが多いようです。

本公開講座は、リラックスした雰囲気の中でお茶を飲みながら、サイエンスとアートの興味ある話を、気軽に聴いていただくのが目的です。内容は、中高生以上ならば誰でも理解できるように、わかり易くお話しいたします。

本公開講座は、トークカフェ at Plus+アンカーと名付けられた桐生市内の Plus+アンカーというカフェで開催される講演会のシリーズであり、群馬大学公開講座として実施するものです。理工学府の二人の教授（松原雅昭、大澤研二）が司会を行い、毎月の第2土曜日の午後3時から、Plus+アンカー（桐生市本町六丁目382, <http://anchor-plus.com>）を会場として定期的を実施します。偶数月はサイエンスカフェ、奇数月はアートカフェとなります。

※会場にてトークカフェの参加費（ドリンク代を含む）を Plus+アンカーにお支払いください。

実施責任者：理工学府教授 大澤 研二
理工学府教授 松原 雅昭

会場

PLUS+アンカー（桐生市本町六丁目382）

※事前申込み後、当日は会場までお越しください。

（当日席に余裕のある場合は、申込み無しでも参加いただけます。）

□講義日程

日 程		講 義 内 容	講 師
第4日	7月13日(土)	15:00 16:30	株式会社フクル 取締役社長 木島 広
		【新しい衣服生産 ～マスカスタマイゼーション】 未来の服の買い方は。服の作られ方はどう変わる。 繊維産地の群馬県。織物産地の桐生だからこそ、今考え行動出来る事がある。 フクルは「”服を作る”の全てが叶う」をコンセプトに日本の繊維産業が抱える課題を解決する方法の一つとして、インダストリー4.0を活用した【マスカスタマイゼーション】を推進し、日本の文化とも言える繊維のものづくりを次の世代に繋ぐ役割を担います。	